

修了式の話

「工夫して行動する」

小さな声であいさつをしましょう。

おはようございます。

今日は、久しぶりに校庭に集まりました。やはりこうして皆さんの顔を見て話せると気持ちがいいですね。

さて、今、皆さんの代表に修了証を渡しました。皆さんには、教室で担任の先生から渡されます。修了証は、その学年で勉強しなければならないことをすべて勉強したと証明するものです。全員がもらえますから、4月には全員が進級することができます。おめでとうございます。

1年生から5年生までの人は今日で終わりです。思い出すと、この1年間は本当にたいへんな1年間でした。始業式の後には、ずっと休校になり、6月からは分散登校でした。みんなと一緒に登校したのは6月30日からでした。健康チェックが始まり、給食は黙って前を向いて食べることになりました。夏休みも短くなりました。でも、そのような中でも、皆さんはとてものがんばりました。やっではいけないことが増えましたが、やってもいいことを工夫してがんばりました。

運動会も展覧会もすばらしい演技や作品で多くの人にほめられました。できないから工夫してできるようになったこともあります。その一つがタブレットです。休校がなければ、ここまで上達することはなかったと思います。時間を使うことも上手になったように思います。鼓笛隊も管楽器クラブも短時間の練習で素晴らしい演奏を聞かせてくれました。集中力が身に付いたのだと思います。一つ一つのことを頑張ることで、みなさんは少しずつ成長して、1年間で、大きく成長しました。これからも我慢しなければならないことは続きますが、その中で何ができるか工夫して過ごしていきましょう。これからは考えて行動することが大切になります。

明日は卒業式があります。6年生が卒業します。卒業式には5年生の代表の人しか出席しないので、6年生と一緒に学校で過ごすのは、多くの人が今日で最後です。もう一度、お世話になった6年生に感謝とお祝いの気持ちを伝えましょう。6年生の方を向いて、お祝いと感謝の拍手をしましょう。

それでは、春休みも、健康や安全に十分気を付けて過ごしましょう。困ったことがあったら、遠慮なく学校に相談しに来てください。